



親指ピアノ カリンバ作り

アフリカの楽器！

共鳴箱の上に竹や鉄を取り付け、指でキーを弾いて音を出します。

アフリカでは、全土に分布し、形やキーの本数等多様です。

呼び名も[ンビラ][サンザ][サンサ][ルケンベ][カリンベ]など様々です。



個人で用意するもの

キー	ピアノ線(直径1~1.5mm)、7~12cm程度の長さを10本程度 [傘の骨や自転車のスポーク等でも代用可能]
押さえ棒	ピアノ線(直径3mm)を30cm程度 [真鍮・網・鉄の針金等でも代用可能だが、堅い方が良い]
針金	押さえ棒を取り付ける針金
天板	厚み8mm程度でハガキ大程度の大きさ
側板	幅3cm×厚さ7~10mm
底板	厚さ3mm程度で天板と同じ大きさ

応用

アルミ缶
塗料
薄い紙
ガストーチ缶

お貸しできるもの

金床
金槌
ガストーチ
ベンチ
ヤスリ

糸のこ
サンダー
木工用ボンド
カッター
電動ドライバー
C型クランプ



作業工程

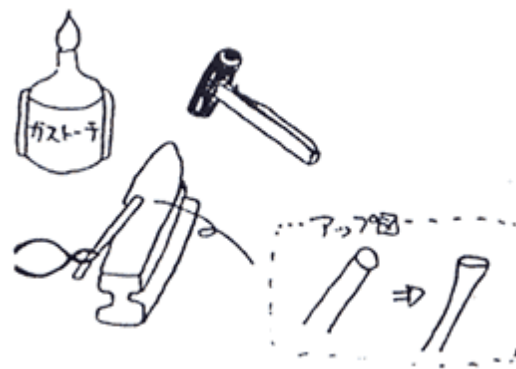
親指ピアノ カリンバ作り

1. キー

ピアノ線を7~12cm程度に大型ペンチで切断し、ペンチで挟み先端をバーナーで熱し、金床の上で金槌で叩き、平たくつぶし水に付ける。

ピアノ線は、5mm程度でずらしながら多様な長さを作ると音階ができる。

また、先をヤスリで削り安全にする。

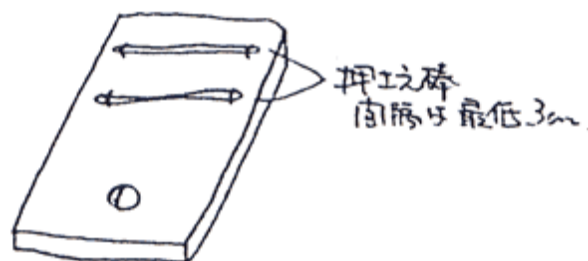


2. 天板、側板、底板

天板、側板、底板を糸のこで適当なサイズに切断し、直径1~2cm程度の穴を開けておく。

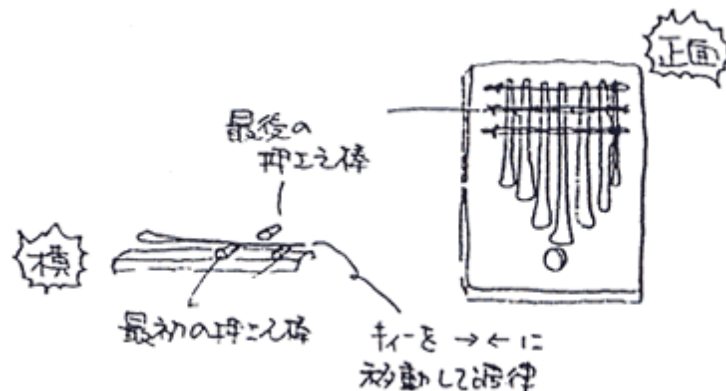
天板に下の図面の様に、押さえ棒を2本平行に取り付ける。

設置場所を決め電動ドライバーで穴を開け、針金を通し裏でペンチを使いきつく絞める。



3. 押さえ棒

押さえ棒の上に、直角になるように1.で作ったキーを置き、2本の押さえ棒の間に最後の押さえ棒を置き、きつく締め付ける。



4. 調音

キィーの長さを調節して、調音をする。

5. 共鳴箱

共鳴箱として、側板と底板を木工用ボンドで取り付け、C型クランプで30分程度しっかり張り付くようにする。

最後に、サンダーで周囲を整えて出来上がり！

